

ここで紹介するニュースは、ほとんどの場合、日頃からOS・アプリケーション・アンチウイルスのデータベース等を常に最新の状態に保つこと、併せて、UTM導入等によるネットワーク全体の防御を行うことで対策できます。

## ●Chromeに保存したクレカ情報を奪取…Emotetの新たな挙動に注意喚起

<https://www.itmedia.co.jp/news/articles/2206/13/news107.html>  
<https://www.npa.go.jp/cyberpolice/important/2020/202012111.html>



### このニュースをザックリ言うと…

- 6月9日(日本時間)、警察庁より、**マルウェア「Emotet」に関する新たな解析結果**が発表されました。
- Emotetが感染したPC上から、**Google Chromeブラウザに保存されたクレジットカード情報(番号・名義人氏名および有効期限)を盗み、外部に送信する挙動が確認された**としています。
- 発表では、**Chromeは個人情報を暗号化して安全に保存するもの**、Emotetへの感染により、**暗号化のための鍵も同時に盗み出されるため、解読されたクレジットカード情報が第三者に知られる恐れ**があるとして注意を呼び掛けています。

### AUS便りからの所感等

- Chromeの保存機能では**セキュリティコード(CVV)まで保存されない**ことから、Emotetのこの挙動のみで攻撃者にカードを不正利用される段階にまで至るかは未知数で、むしろ**Webサイトへの侵害やPCに感染したマルウェアにより、決済フォームが改ざんされ、入力したセキュリティコードが攻撃者に奪取される恐れ**があることにも注意を払うべきでしょう。
- また、LastPassやBitwardenのように**カード情報等の保存も可能なパスワード管理ツール**においては、**セキュリティコードも保存対象となっているもの**があり、今後Emotetやその他のマルウェアがこれらのツールに保存された情報を**ターゲットとする可能性**も十分に考えられます。
- 警察庁の他、IPAやJPCERT/CC等が、**Emotetが感染に用いる手口等の情報を随時提供・更新**していますので、定期的に巡回して情報収集を行うとともに、**アンチウイルス・UTMによる防御を固めること、不審なファイルが添付されたメール等に対し慎重に行動**することを心掛けるのが肝要です。



## Emotetに「Google Chrome」内のクレカ情報を盗む機能が追加される 警察庁が注意喚起

2022年06月13日 12時20分 公開

[ITmedia]



印刷



6754



Share



68



警察庁は6月9日、マルウェア「Emotet」の最新の解析結果を公表した。同庁によると「Google Chrome」に保存されたクレジットカード番号や名義人氏名、カードの有効期限を盗み、外部に送信する機能が追加されたことを確認したという。

### Emotetの解析結果について

2022年6月9日

警察庁

#### 新機能の確認 (2022年6月9日)

ウェブブラウザ「Google Chrome」に保存されたクレジットカード番号や名義人氏名、カード有効期限を盗み、外部に送信する機能が追加されたことを確認しました。Google Chromeでは個人情報を暗号化して安全に保存していますが、Emotetの新機能は暗号データを元に戻すための鍵も同時に盗み出すため、Emotetに感染すると、お使いのクレジットカード情報が第三者に知られるおそれがあります。

「Emotet」にクレジットカード情報を窃取する新機能が追加されたという

●長野市・横須賀市等公式ページの偽物がBing検索結果で表示…各市が注意喚起

https://www.yomiuri.co.jp/national/20220608-OYT1T50264/  
https://www.city.nagano.nagano.jp/soshiki/kouhou-kouchou/710248.html  
https://www.kanaloco.jp/news/government/article-916522.html



このニュースをザックリ言うと…

- 6月8日(日本時間)、**長野市**より、同市の**公式ページを騙る偽サイトがBingで検索した際に表示**されていたことが発表されました。
- 読売新聞で報じられた発表内容によれば、偽サイトは2つが確認されており、**本物に比べ写真の掲載数が少ない等の特徴**があるとされています。
- アクセスにより、**マルウェア感染の恐れ**等があるとされており、本市のホームページにアクセスする場合は、正しいドメイン名である「**city.naganonagano.jp**」であるか確認するよう呼び掛けられています。
- 同10日には**神奈川県横須賀市**や**藤沢市**からも、各市の偽サイトについて注意喚起が出されています。

AUS便りからの所感

- **類似した事例**として6月7日には、ストリーミング配信・録画ソフトウェアOBSの開発元より、**Google**で「OBS」と検索した結果に**同ソフトを騙るマルウェアへのサイトが広告として表示**されること注意喚起が出されています(<https://www.gamespark.jp/article/2022/06/08/119191.html>)。6月14日時点では市の偽サイトを含めいずれも指摘のあった偽サイト等が表示される様子は確認されませんでした。
- Twitter上の情報によれば、現在この他にも多くの市の偽サイトが発生している模様ですが、いずれも「**.ip**」ではなく「**.net**」および「**.info**」のドメイン名を使用しているとのこと。
- ただしこのような事象は**あらゆる公式サイトやソフトウェア配布サイト等の検索時に起こり得るもの**である他、これ以外にもGoogle・Bingにおいて、検索結果に質の低いページが上位に表示されるようになったとの指摘は近年多くなされています。
- ともあれ、フィッシングやマルウェア感染へ誘導する偽サイトに騙されないよう、**検索結果に不審なURLのものが現れた場合はSNSでの報告等で確認**すること、普段アクセスするサイトであれば**ブックマークに登録してアクセス**する等の自衛策をとることを強く推奨致します。

読売新聞 オンライン

市の公式HPの偽サイト発見、Bingで検索すると表示...アクセスしないよう呼びかけ

2022/06/09 09:21

この記事をスクラップする

長野市は8日、市の公式ホームページ（HP）の偽サイトが二つ見つかったと発表した。閲覧するとウイルスに感染するおそれもあるとして、市は不用意にアクセスしないよう注意を呼びかけている。

● Windows10でのIE11サポート、6月15日に終了…8.1やサーバー系等では続行も、移行を推奨

https://webtan.impress.co.jp/n/2022/06/14/42904  
https://www.itmedia.co.jp/pcuser/articles/2206/10/news200.html  
https://forest.watch.impress.co.jp/docs/news/1415886.html  
https://blogs.windows.com/japan/2022/02/21/internet-explorer-11-desktop-app-retirement-faq/  
https://docs.microsoft.com/ja-jp/lifecycle/announcements/internet-explorer-11-end-of-support-windows-10



このニュースをザックリ言うと…

- **6月15日**(日本時間)にマイクロソフト(以下・MS)からリリースされる**月例のセキュリティアップデートをもってInternet Explorer 11(IE11)のWindows 10におけるサポートが終了**することに伴い、**ニュースサイトなどで取り上げられています**。
- サポート終了は**2021年5月にMSから発表**されたもので、以降段階的に、IE11デスクトップアプリケーションの**実行自体がブロック**され、**代わりに後継となるEdgeブラウザが実行**されるようになるとのこと。
- Windows 11には既にIE11は搭載されていない一方、10の**LTSB/LTSCチャネル**、**Windows 8.1**、**有償延長サポートを購入したWindows 7**および**Windows Server系**についてはOS自体と同様に**サポートが継続**される予定です。
- また、Edgeには**IE専用コンテンツを閲覧する「IEモード」**が含まれており(Windows 11でも同様)、少なくとも**2029年までサポートが継続**されるとのこと。

AUS便りからの所感



- IEモードについては**設定で明示的な有効化が必要な場合等**があり、利用が必要な場面では**有効化方法等の事前の確認とユーザーへの通知が必須**となるでしょう。
- IEモードあるいはIE11自体のサポートが引き続き残される環境があったとしても、**IEでしか利用できないようなWebアプリケーションをそのまま放置させることなく、今回を機会にEdgeやChromeあるいはFirefoxといったモダンなブラウザで動作するようなものに作り替えていく**ことを強く推奨致します。

マイクロソフトがブラウザ「IE11」のサポートを終了、新ブラウザ「Microsoft Edge」が起動

「Windows 10」のIE11、IEのみで動作するコンテンツはEdgeの「IEモード」で当画面は閲覧可能

山田 隼(Web担当 編集部) 6/14 7:00 Web担当者/仕事/その他  
シェア 0 ツイート 5 B! はマブ noteで書く

米国マイクロソフトは、ウェブブラウザ「Internet Explorer(IE11)」のサポートを6月16日(日本時間)に終了する。同日以降に順次、IE11を起動しようとする、新ブラウザ「Microsoft Edge」が起動するよう変更される。そのため、IEのみで動作するコンテンツが閲覧できなくなる。ただ、Edgeに搭載する「IEモード」で閲覧は可能。同モードは2029年まではサポートされる。